第24号

平成 25 年秋彼岸号

∓245-0053 横浜市戸塚区上矢部町340

臨済宗 円覚寺派 住職 松原 行樹 TEL 045-811-3800 FAX 045-811-6304 shouhukuji@nifty.com

http://shouhukuji.com/

t 相 \mathcal{O} が \blacksquare あ 4 n 0 お ま す さ W \mathcal{O}

に

 \mathcal{O}

ょ

う

な

先

** \

った

7)

何

が

できる

11 う

0

か

T

時 は 金 な ŋ

1

W て 11 う け れ سخ

ね

ぜ

て

な

時

V は ま 11 0 لح ち だよ 61 う

۲ の 時 は

分 0 生 の 中 0

典

自

瞬 だ か 5 ね

て、「 実 す L 坊 汳 る な さ 昔 さ 際 12 れ W また今度」 言 が 学 か」と言 今度やったことが 「今度やろうと 生 来 葉 時 5 に 代 れ 窮したことが わ に る と 返 れ、 父 か か 5 事 正 5 思 を 直 あ 2 L 緒 面 京 る たことで、 あ ま 倒 に 都 0 L に 食 ŋ か かと た。 思 事 ま 5 す を お 0 を

を

正 福 寺 住 詩 職 松 次 原 行き 樹り な 12 ŧ *(*) で、この 似

今、すべ

きことを

 \mathcal{O}

た

む

きに

B

5

た

ょ

う

な

言

葉

が

あ

り

ま

た。

を

大

切

に

名

前

は

忘

れ

ま

L

た

が

昔

見

た

F

ラ

7

全 な ま 7 1 を ら、 を ま、ここを大 大事 粗 1 末 ま、 に に するということです。 できない ここに全てが 切 にするということ。 ということは、 凝 縮 さ な れ

無 見 他 11 Þ 向 人 他 心 ダン る 1 0 人 お ら が け 人 め ま 12 \mathcal{O} カ 7 な の る し て、 7 5 行 ること。そし 足 な。 た事 間 か で 元 を な お 違 す。 大 つ ダ』とい 0 ょ 釈 い ただ 切 た て、二度とやってこな り も 迦 事 に し に さ 目 だ 自 な した ま てやるべ う ま か を けを見 分 ず は 古 向 9 が いものです。 自 言 た け 1 やつ 分 事 る わ 部 つ きこと 0 に た事 な めよ。 れ 類 足 目 ま \mathcal{O} を 元 経 す 他

秋彼岸法要会のご案内

平成二十五年九月二十三日(月・祝)

午前十一時~法要午前十時~ 講話

塔婆一本 三〇〇〇円回向料 五〇〇〇円

九月十日までにご返信ください。出欠の有無を同封のはがきにて、

ご連絡ください。 ざ 希 望 の 方 は 九 月 十 日 迄 にせん。やむを得ず、お車でご来山を米当日お寺の駐車場はご利用できま

一対 一四○○円を付けてご返信ください。を付けてご返信ください。は同封のはがきの「買う」欄に○印買い求めいただけます。ご希望の方米当日、境内にて墓参用のお花をお

秋彼岸法要会の準備に参加し て下さる方を募集しています。 日時 九月十四日(土) 時間 十時半~十三時頃 「昼食含」 内容 内外掃除等 中部・性別は問いません。 九月十三日(金)までに ご連絡ください。

坐禅会のご案内

※一月·八月は休会会費二○○円 予約不要内容 坐禅と法話時間 十三時半~十五時頃

連絡ください※ゴミは分別してゴミ箱にお※コミは分別してゴミ箱にお

編集後記

ださい。お待ちしております(行) なりました▼ご家族揃ってお参りく 方を募集しております。何卒ご協力 岸法要会の準備に参加してくださる んでいる、再確認させられ勉強にな に多くのことを学ばせていただきま 屋南男先生にお話を頂戴する運びと 十三日(月・祝)、お彼岸の中日です のほどよろしくお願い申し上げます ったお盆でした▼上記の如く、秋彼 した▼日常生活には豊かな法財が潜 けない立場であるにも関わらず、逆 し上げます▼教えを説かなければい しております▼ここに謹んで御礼申 や日程を気にしていただき大変感謝 ご自身のことよりもまず拙僧の体調 盆のお参りでもお世話になった方々、 きありがとうございました▼またお 先般は施餓鬼法要会にお参りいただ 各々ご清福のことと存じあげます したが、今回はお檀家で弁護士の土 ▼秋彼岸法要会は秋分の日、 法話は毎年小生が行なっておりま 一厳しい暑さが続いておりますが 九月二